平成31年度　第6学年　平成29年度版「仙台の自然」活用　カリキュラム

月	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
時期	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
単元		1 物の燃え方と空気		2 動物のからだのはたらき			3 植物のからだのはたらき			4 生き物のくらしと環境						5 太陽と月の形		6 大地のつくり	7 変わり続ける大地			8 てこのはたらき			9 水溶液の性質とはたらき						10 電気とわたしたちのくらし			11 地球に生きる		
指導時数		8		9			8			6						6		8	4			10			12						15			10		
関連する「学習の問題」				月の形が日によって変わって見えるのはなぜだろうか									わたしたちが住む仙台の大地は，どのようにしてできたのだろうか						地震によって大地はどのように変化するのだろうか						人は環境とどのようにかかわっているのだろうか						これからも，人が地球でくらし続けるために，自分たちでできることを考え，「行動宣言書」にまとめてみよう					
活用できる「仙台の自然」のページ				**〇p.95** **「月の満ち欠け」** ・月の満ち欠け表 **〇p.99** **「人々のくらしと星」** ・「伊達政宗」のかぶとと月の形 活用例									**〇p.12～35** **「大地の歴史」** ・茂庭，七北田海の時代 ・火山と湖の時代 ・竜の口の海の時代						**〇p.36～39** **「宮城県をおそった大地震」** ・2011年東北地方太平洋沖地震（東日本大震災） ・震度とマグニチュードの違い ・地震と津波から身を守るために 活用例						**〇p.62** **「生物による水質判定」** ・川の水の汚れと生物の住む環境 活用例						**〇p.62** **「生物による水質判定」** ・川の水の汚れと生物の住む環境 活用例					